

本願力

横浜別院だより

〒234-0051

【発行】真宗大谷派 本願寺横浜別院
横浜市港南区日野一十一-八

FAXTEL (045) 841-3434
(045) 841-3428
(http://www.yokohama-otani.com)

慶讃法要

輪番 森田 成美

東京教区宗祖親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年慶讃法要が間近に迫りました。四月十四日の音楽法要に始まり、四月十八日の結願法要まで厳修されます。

二〇二三年四月二十九日に別院同朋の会の皆さんと本山、真宗本廟の慶讃法要に参拝させて頂いた事を思い出し、東京教区の慶讃法要にも共々に参拝させて頂きたいと願っております。横浜別院は十四日の音楽法要に団体参拝の予定となっております。また、輪番として、十八日の結願法要に出仕の予定です。

この御縁を得て、あらためて慶讃法要のテーマ「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」に自身を問うてみますと、人と生まれたことの意味は、苦悩と求道にあるのではないかと思うのです。人間は苦悩する生き物です。苦悩するが故に、真実、道を求めざるを得ないのです。宮城顚師は、「仏教はまず苦悩の自覚、苦悩の事実に目覚めるということから出発している。その苦悩あるがゆえに人間は願いを求めるということがあるのだということが

ある」と示しておられます。

確かに仏教はお釈迦様の四門出遊に始まる。『無量寿経』に「老・病・死を見て世の非常を悟る。国の財位を棄てて山に入りて道を学したまう」とあります。仏教では、生・老・病・死の四苦と、愛別離苦・怨憎会苦・求不得苦・五陰(蘊)盛苦を加えた八苦で人間の苦悩を表わしています。五蘊とは、色(自己の身体)受(自己の感覚)想(自己の表象、心に描く姿、イメージ)行(自己の意志)識(自己の認識)の事で、見たり聞いたり、触れたりすると煩惱が刺激される苦とあります。

私(たち)は、その苦から逃れようと道を願い求めているのではないでしょうか。「煩惱の自覚、苦悩の事実に目覚める」ということは、逃れようとすることではなく、事実を事実として引き受けるということでしょう。

「不安をあんたらにあげてしまうと、おら寝そべって人生空しく無駄に生きるだけになる。何を力に生きていたらええがやろね」と「不安は私のいのちやもん」と生きて行かれた先達がいいます。

「おもしろいなあー、年取ると膝が曲がらんようになる。耳がきこえんようになる。おもしろいなあー」と生きて行かれた先達がいいます。

「罪惡功德の体となる こおりとみずのごとくにて こおりおおきにみずおおき さわりをおきに徳おとし」『高僧和讃』さわりを徳として生きる道を求めて聞法して行きたいと思っています。

本願寺横浜別院・大谷幼稚園
裏山崖工事の様子(二月中旬現在)



— 各法要 (おつとめ・ご法話) のご案内 —

～どなたもご自由にお参りください～

定例法話 午後1時30分より

3月9日(日)横浜組 西教寺 鶴見正樹 師
3月28日(金)別院 列 座 佐竹大樹
4月9日(水)三浦組 来福寺 和田廣樹 師
4月28日(月)別院 列 座 家本久和
5月9日(金)川崎組 徳泉寺 岩 寄 実 師

※5月28日の定例法話は休みです。

※法話終了後の「座談会」開催しています。

正信偈の会 (お勤めのお稽古)

5月18日(日) 午後1時30分～3時
8月18日(月) 午後1時30分～3時
11月18日(火) 午後1時30分～3時

内容は、正信偈のお稽古を中心に行ないます。

【講師】家本久和 (横浜別院列座)

《持ち物》念珠、赤本等の勤行本。※勤行本をお持ちでない方はこちらで準備します。

事前申し込み不要です。初心者歓迎♪

横浜別院同朋の会・おみがき会

6月14日(土) 10時30分～12時

本堂の仏具を磨きます。軽食あり。

※古くなったタオルをお持ちください。

春季彼岸会法要 午後1時30分～3時

3月22日(土)・23日(日)

【法話】名倉 幹 師(真宗大谷派北米開教使)

永代経法要 午後1時30分より

5月28日(水)・29日(木)

【法話】海 法龍 師 (三浦組長願寺住職)

この法要は、私までいのちを届けてくださった先輩・先達に想いを馳せ、そこに相続されてきた本願のみ教えを聞きひらき、私の人生を問い直す大切な御仏事であります。

末法濁世の様相を呈して混迷を深めていく現代社会にあって、いよいよ真実の教法に照らされて生きることが願われるのであります。

どうぞご参詣ください。

《第4回声明儀式研修会》

3月6日(木)午前10時30分～午後4時

【講師】鈴木友好 師(本山堂衆)

【講題】「鳴り物、伽陀全般」

【参加費】1,000円※寺族対象・申し込み制

【持ち物】間衣・輪袈裟・念珠、『大谷声明集(上)』又は『真宗大谷派声明集』等
参加希望者は電話等で申し込み下さい。

【別院同朋の会 会員随時募集】

横浜別院では、別院同朋の会の皆様と研修旅行や団体参拝など様々な行事を行なっております。現在二十名程の会員がおります。

お手次寺(所属寺)が横浜別院と異なっても、会員になれます。

ご興味がある方は、担当：家本までご連絡ください。年会費は3,000円です。

グリーフケアのつどい

【日時】 4月12日(土) 午後2時～

6月14日(土) 午後2時～

8月23日(土) 午後2時～

突然起きてくる人間の悲しみに共感を求めてグリーフケアを行なっています。

※参加費・申し込みは不要です。

編集後記

巻頭の写真は、別院と隣接する大谷幼稚園の裏山崖工事の様子です。現在裏山は、「急傾斜地崩壊危険区域」に指定されており、公共事業として「急傾斜地崩壊対策工事」を幼稚園側の端から単年度ごとに行なわれています。昨年五月から工事が始まり、今後、数年をかけて幼稚園側から別院側まで順次進んでいく予定です。工事中は騒音や駐車場等のご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

今年の別院同朋の会の行事予定は、四月十四日の教区慶讃法要団体参拝、十月三日の教区報恩講団体参拝、十一月十二日(十三日)の大阪研修旅行(難波別院参拝、聖徳太子御廟・叡福寺参拝など)を計画しています。詳細は後日お知らせします。機会が合わないと思いますが、加できないと思いますが、予定を合わせて、ぜひご参加ください。(家本)